



山形県立庄内総合高等学校 Ⅱ部（定時制）

令和8年度 入学者募集要項



山形県立庄内総合高等学校

〒999-7707 山形県東田川郡庄内町廿六木字三ツ車8番地

電 話 (0234) 43-2138 [事務室]

(0234) 42-0866 [Ⅱ部（定時制）職員室]

F A X (0234) 43-3786

<https://www.shonaisogo-h.ed.jp>

II部（定時制）

I アドミッション・ポリシー

- ① 定時制における総合学科の学習内容や学習方法を理解し、総合学科の学びに興味・関心がある生徒を募集します。
- ② 主体的に学び、目標をもって進路を切り拓く生徒を募集します。
- ③ 基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。

II 入学定員

定時制の課程	総合学科	40名	(昼間)
--------	------	-----	------

III 前期（特色）選抜について

1 目的

総合学科の学習内容や方法に興味・関心をもち、主体的に学習しようとする生徒を入学させることを目的とする。

2 志願資格

前期（特色）選抜による入学を志願することができる者は、次の各号に該当するものとする。

- (1) 令和8年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の出願要件のすべての要件に該当する者。

＜出願要件＞

(1) 学校説明会への参加に係る要件 （必須）	本校定時制のオープンスクール・学校説明会等に参加し、定時制総合学科での学びについて 説明を受けたうえで、定時制での学びに興味・関心がある者
(2) 進路目標に係る要件 （必須）	高校卒業後の進路について具体的な目標を持つ者
(3) 生徒会活動、学級活動、学校行事等に係る要件 （必須）	中学校での生徒会活動、学級活動、学校行事等に参加した実績のある者

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

3 募集人員

入学定員（40名）の10%程度とする。

4 出願手続

- (1) 出願に必要な手続

山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、定時制の課程にあっては950円を納付する。

中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

- (2) 志願受付期間

令和8年1月5日（月）から1月8日（木）12時までに手続きするものとする。

(3) 受検票の印刷

令和8年1月14日(水)以降、山形県公立学校Web出願システムより受検票を印刷すること。

(4) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年12月26日(金)17時までに、本校校長に健康及び身体の状況について相談を行うことが望ましい。

5 作文及び発表と面接

前期(特色)入学志願者について、次の要領により作文を課し、発表と面接を実施する。

(1) 期　　日　**令和8年1月20日(火)集合時刻9時まで(受付時間8時30分～9時)**

(2) 場　　所　本校(生徒昇降口より入り指示に従うこと。)

(3) 作　　文

ア 時　間　50分(9時20分～10時10分)

イ 字　数　400字以上600字以内

ウ 評価の観点及び評価の段階

評　価　の　観　点	評価の段階
1) テーマを適切に理解し、自分の考えが明確に記述されている。 2) 文章構成がしっかりとしており、適切に段落が設けられている。 3) 表記や表現が適切である。 4) 文章量が適切である。	A B C (3段階)

(4) 発表と面接 10時40分～13時(予定)

発表と面接は会場を変えながら、連続して実施する。

ア 発　表

① 形　　態　ポスター発表 または PowerPoint 等のスライド発表

② 時　　間　10分程度(準備を含む)

③ 発表内容　総合的な学習の時間など、中学校で取り組んだ学習の成果を発表する。

※グループ研究の場合、自分が主となって取り組んだ部分を明確にすること。

④ 発表機材等　発表を行ってもらう検査室には以下の機材を用意します。

1) ポスター発表用ホワイトボード

2) スライド発表用テレビ(HDMI接続)および接続ケーブル

※スライド発表で用いる生徒用一人1台パソコンを持参してください。

インターネットに接続できなくとも発表できることを確認すること。

⑤ 評価の観点及び評価の段階

評　価　の　観　点	評価の段階
1) 中学校での活動に積極的に参加したことが伝わる内容か。 2) 聞き手に伝えるための意欲が十分であるか。 3) 服装や発表態度が良好であるか。	A B C (3段階)

イ 面　接

① 形　　態　個人面接

② 時　　間　10分程度

③ 評価の観点及び評価の段階

評価の観点	評価の段階
1) 自己を表現する意欲や内容が十分である。 2) 志望動機が明確である。 3) 総合学科に対する関心が高い。 4) 服装や面接態度が良好である。	A B C (3段階)

(5) 受検者の携帯品

山形県公立Web出願システムにより印刷した受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、

消しゴム、鉛筆削り、上履き、昼食（必要に応じて）、

スライド発表を行う者：生徒用一人1台パソコン、

ポスター発表を行う者：発表用ポスター

※芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

6 選抜の方法

調査書、作文、発表、面接等の結果を総合して行う。

＜選抜規準＞

A 調査書（学習の記録、「学習の記録」以外）	： B 作文	： C 発表	： D 面接			
A 25	：	B 25	：	C 25	：	D 25

7 選抜結果の通知

令和8年1月29日（木）16時に、山形県公立学校Web出願システムにより前期（特色）選抜結果を通知する。ただし、合格者の通知は、令和8年3月17日（月）16時（予定）に行う。

8 注意事項

前期（特色）選抜と、中高一貫教育における連携型入学者選抜及び前期（特色）入試選抜の併願はできないものとする。

前期（特色）選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。前期（特色）選抜に漏れた者で、後期（一般）選抜を志願する者は、山形県公立学校Web出願システムで新たに後期（一般）選抜の志願情報の登録が必要となる。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。

なお、入学者選抜手数料の納付については、次のとおりとする。

(1) 県立高等学校間の場合

- ① 同一課程間の志願変更にあっては、改めて納付を要しない。
- ② 全日制の課程から定時制の課程への志願変更にあっては、納付を要しない。ただし、入学者選抜手数料の差額分については還付を行わない。
- ③ 定時制の課程から全日制の課程への志願変更にあっては、入学者選抜手数料の差額分1,250円を納付する。

(2) 県立高等学校と市立高等学校間の場合

「山形市立商業高等学校授業料等徴収条例」により、改めて納付する。ただし、先に納付した分については還付を行わない。

IV 後期（一般）選抜について

1 志願資格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和8年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 募集人員

40名（募集人員は、入学定員から前期（特色）選抜の合格内定者を減じた数とする。）

3 出願手続

(1) 出願に必要な手続

山形県公立学校We b出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、定時制の課程にあっては950円を納付する。

中学校長は、山形県公立学校We b出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校We b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校We b出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。

前期（特色）選抜の志願にかかわって本校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

(2) 志願受付期間

令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までに手続きするものとする。

(3) 受検票の印刷

令和8年2月27日（金）以降、山形県公立学校We b出願システムより受検票を印刷すること。

(4) 進路等相談

中学校長は、入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は令和8年1月30日（金）17時までに本校校長に、健康及び身体の状況、進路希望等について相談を行うことができる。

(5) その他の

ア 公立高等学校への志願は、1人1校とする。

イ 本校の全日制・定時制の両課程に志願することはできない。

ウ 高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校We b出願システムで在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）を添付ファイルとして提出すること。

エ 令和6年度以前の卒業生で、本校が出身中学校の学区外、かつ、現在の居住地が本校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校We b出願システムで住民票を添付ファイルとして提出すること。

オ 外国からの志願については、本校に相談した上で、所定の手続きをとること。

4 学力検査

(1) 期日 令和8年3月7日(土)

(昇降口開錠時刻 7時45分 集合時刻 8時10分)

(2) 場所 本校 (生徒昇降口より入り、受検番号ごとに控室で待機します。)

(3) 検査日程及び教科

時間	教科
8:50 ~ 9:40	国語
10:00 ~ 10:50	数学
11:10 ~ 12:00	社会
12:00 ~ 12:45	昼休み
12:50 ~ 13:40	理科
14:00 ~ 14:50 (14:00から約10分間はリスニングテスト)	外国语 (英語)

(昼食は控室でとる。)

(4) 受検者の携帯品

ア 山形県公立Web出願システムにより印刷した受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規（三角・直定規のいずれでもよい。）、コンパス、鉛筆削り、上履き、昼食
※芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

イ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

ウ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

[注意] 下記の物は受検場に持参してはならない。

- ① 筆入れ、下敷、シャープペンシルの芯ケース
- ② 公式や法則等の書いてある筆記用具
- ③ 分度器又は分度器のついた定規
- ④ 計算機能・英単語表示機能・通信機能等の付いた腕時計類
- ⑤ その他、検査の公正を欠くおそれのある物

5 選抜の方法

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき行う。

① 選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。

② 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は5:5とする。

6 合格発表

令和8年3月17日(火)16時に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

7 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

8 追検査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

- ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
- イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について
内容は上記「4 学力検査」に準ずる。
- ② 検査日時
令和8年3月12日（木）学力検査（時間は本検査と同じ）
- ③ 検査会場
本校（生徒昇降口から入ること）

(4) 追検査の選抜における取り扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

9 その他

受検会場の下見については実施しない。

V 定時制の課程における成人の志願者の選抜

1 志願資格

志願できる者は、前掲の「IV 1 志願資格」に該当し、令和8年4月1日現在で18歳以上の者。

2 出願手続

(1)出願方法

① 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として、950円を納付する。また出身中学校は、志願者の卒業証明書を山形県公立学校Web出願システムにより添付すること。

※ 山形県公立学校 Web 出願システムへの ID 等のアクセス情報（以下、「ID 等」という。）の発行は、在籍した中学校に依頼すること。なお県外中学校を卒業した者であっても、在籍した中学校から ID 等を発行してもらう必要がある。この場合、志願者が在籍していた県外中学校は、以下の問い合わせ先に連絡し、対応を相談すること。

○県外中学校からの問い合わせ先

山形県教育局高校教育課 入学者選抜学区外志願担当

電話 023-630-3026 e-mail ykoko@pref.yamagata.jp

② 志願受付期間

令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までに手続きするものとする。

③受検票の印刷

令和8年2月27日（金）以降、山形県公立学校Web出願システムより受検票を印刷すること。

(2)出願にあたっての注意

- ・全日制・定時制の両課程を同時に出願することはできない。
- ・志願を取り消す場合は、庄内総合高等学校に申し出ること。また、志願変更の場合は、確実に取り消しを行った後に新たに志願すること。これが守られていない場合は2校志願とみなして選抜から除外する。

3 作文および面接

(1)作文および面接を実施し、学力検査は行わない。

(2)受検者の携帯品

山形県公立Web出願システムにより印刷した受検票、鉛筆（シャープペンを含む）、
消しゴム、上履き

(3)以下の要領で行う。

日 時	令和8年3月7日（土）
場 所	本校（生徒昇降口より入り、受検番号ごとに控室で待機します。）
作文の時間	50分（8時50分～9時40分）
作文の内容・字数	志願の動機や入学後の抱負について 400字以上 600字以内
面接の時間	10分程度 作文終了後
面接の内容	志願理由等について

4 選抜

選抜は作文および面接の結果に基づいて行う。

5 合格発表

令和8年3月17日（火）16時に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

6 その他

- (1) 受検会場の下見については実施しない。
- (2) 事前に相談の必要な方は、直接本校定時制教務課に問い合わせください。 ☎ 0234-42-0866

VI 入学後の諸経費（概算）

納入する経費 新入生の場合 (令和7年度入学生の実績)

項目	金額	備考
授業料	1単位 1,620円	※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。
諸会費		
	年額	
PTA会費	7,800円	
生徒会費	9,600円	
後援会費	12,000円	
合計	29,400円	5月～10月まで、6回に分けて納入してください。 4,900円／1回あたり
入学式当日に納入	1年次諸経費 入学料	当日、一括納入してください。 山形県収入証紙に換え、納入してください。
3月中に準備(概算)	教科書 男子推奨服 女子推奨服 体育着(学校指定) 内・外ズック(学校指定)	男子①②④⑤ 78,050円～ 女子①③④⑤ 79,370円～(74,200円～) ※1 ※1()内はスカートでなくスラックス 着用の場合

※ 定時制修学旅行は3年次に実施予定です。そのため、2年次・3年次で修学旅行積立の納入をお願いします。

VII その他

- 1 合格者には、新入生オリエンテーションまでに準備していただく書類等を郵送する予定だが、必要に応じて山形県公立学校Web出願システムにより合格者向け資料を配布することがある。山形県公立学校Web出願システムの「選抜結果確認」ページ下部に表示される「合格者向け資料」の見落としがないようにすること。合格者向け資料が公開されている場合は、ページ下部のダウンロードボタンにより資料をダウンロードして内容を確認し、記載された指示内容に従うこと。
- 2 **令和8年3月25日(水)10時から新入生オリエンテーションを実施する。教科書の購入など重要な説明があるので、合格者本人と保護者等は必ずそろって出席すること(成人は本人のみでも構わない)。**
- 3 新入生オリエンテーションに関する不明な点については、直接本校教務課に問い合わせください。

☎ 0234 (43) 3452・2138

令和8年度入学者

山形県立庄内総合高等学校 Ⅱ部 (定時制) 教育課程表

●学校設定科目

1年次

系列名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
全系列	◎ 現代の国語		◎ 歴史総合		◎ 数学I		◎ 科学と人間生活		◎ 体育		◎ 保健		◎ 英語コミュニケーションI		◎ 家庭基礎		◎ 情報I		● ライフゼミA	● 産業社会と人間	● ホームルーム活動	

2年次

系列名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	自由選択科目			26	27	28			
																				20	21	22	23	24	25			
全系列	◎ 言語文化		◎ 公共		◎ 数学I		◎ 生物基礎		◎ 体育		◎ 保健		○ ○ 書道美術I I		◎ 英語コミュニケーションI		情報処理		● ライフゼミB	生産技術	ビジネス基礎	服飾手芸		● ◎ 総合的な探究の時間	● ホームルーム活動			

3年次

系列名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	自由選択科目			26	27	28			
																				20	21	22	23	24	25			
教養系列	国語表現		◎ 地理総合		◎ 数学I		◎ 体育		英語コミュニケーションII	政治・経済	化学基礎	美術II 書道II							※※ ●● ライフゼミC D	●実用国語	●活用数学	●英語活用		●総合的な探究の時間	● ホームルーム活動			
生活・産業系列									工業技術基礎	● I C T 活用	フードデザイン								●電子機械概論	●ビデオ技術	●ファッショントレーニング	●造形基礎						

4年次

系列名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	異年次履修選択群			20	21	22				
																				20	21	22							
教養系列	国語表現		数学A		体育		英語コミュニケーションII	日本史探究		地学基礎	●地域の自然	●卒業研究								※※ ●● ライフゼミC D	●実用国語	●活用数学	●英語活用		●総合的な探究の時間	● ホームルーム活動			
生活・産業系列								工業技術基礎	● I C T 活用	食文化	製図		●卒業研究							●電子機械概論	● I C T 活用	●美術I	●工業技術基礎	●製図	●食文化	●服飾手芸	●総合的な探究の時間	● ホームルーム活動	

備考

- 1 美術・書道については、IIを付した科目はそれぞれ対応するIを付した科目を履修後に履修する。
- 2 朝学習を「学校設定教科・科目●ライフゼミ」として実施し、単位数に含める。朝学習20分×5日=100分=2単位
※印のライフゼミCとライフゼミDは、原則として異年次履修科目とする。選択は1回とする。
- 3 2・3年次の自由選択科目群は、時間外(全日制7・8校時)に設置し、系列の枠を超えて選択することができる。
- 4 全定併修科目：(全日制の生徒が履修できる定時制科目)
- 5 定通併修科目：(通信制の生徒が履修できる定時制科目)
- 6 定通併修科目：(定時制の生徒が履修できる通信制科目)
 - 実用国語 ●活用数学 ●英語活用
 - 地域の自然 美術I 食文化 服飾手芸
 - フussion造形基礎 工業技術基礎 製図 生産技術
 - 電子機械概論 ● I C T 活用

世界史探究 倫理 数学B 化学 生物
・なお、化学・生物については、それぞれ対応する基礎を付した科目を履修後に履修する。

東日本大震災により被害を受けたと認められる方に 対する入学者選抜手数料及び入学料免除について (お知らせ)

- 山形県では、東日本大震災により被害を受けたと認められる方に対
して県立高等学校の入学者選抜手数料及び入学料を免除しています。
- 免除申請期限

前期（特色）選抜（A日程、B日程） 令和7年12月5日（金）まで

連携型入学者選抜（A日程、B日程） 令和7年12月5日（金）まで

後期（一般）入学者選抜 令和8年1月19日（月）まで
- ※入学願書受付日の30日前まで
- 入学者選抜手数料を納入してしまった場合、本人からの請求により
還付することができます。
- 具体的な要件等の詳細につきましては、県ホームページに掲載して
いますので、ご確認いただきますようお願いします。

【山形県ホームページ掲載場所】

ホーム > 組織から探す > 教育局 > 教育政策課 > その他
> 東日本大震災に伴う入学者選抜手数料及び入学料の免除について

【URL】

<https://www.pref.yamagata.jp/700001/bunkyo/kyoiku/shingakushien/jukenshoku.html>

【担当】
山形県教育局教育政策課
予算係 主事 長南
tel 023-630-2233